

| | | |
|---|---|----|
| 組 | 番 | 名前 |
|---|---|----|

② 図形の合同 (合同な図形)

1 ぴったりと重ね合わせることができる図形について考えます。

① □にあてはまることばを書きましょう。

2つの図形がぴったり重なるとき、2つの図形は□であるといいます。

② 次の図形のうち、ぴったり重ね合わせることができる図形の組を、コンパスや分度器を使って調べましょう。

() と ()
() と ()
() と ()
() と ()

2 右の2つの三角形は合同です。次の問いに答えましょう。

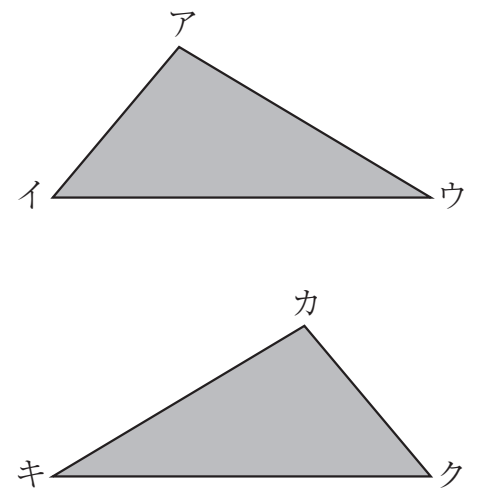
① □にあてはまることばを書きましょう。

合同な図形で、重なり合う頂点^{ちやうてん}、重なり合う辺、重なり合う角を、それぞれ□頂点、□辺、

□角といいます。

合同な図形では、対応する辺の長さは□，

また、対応する角の大きさも□なります。



② 対応する頂点の組を書きましょう。

点アと (), 点イと (), 点ウと ()

③ 対応する角の組を書きましょう。

() と (), () と (), () と ()

④ 対応する辺の組を書きましょう。

辺アイと (), 辺イウと (), () と ()

ひとつだけ ぬりましょう。

| | | |
|--------|-----|---------|
| | | |
| やさしかった | ふつう | むずかしかった |